**原題　ブレヒト作**

**Die Dreimoonkoreaoper**

**邦題　無礼人作**

**缶国三文オペラ**

**第一文：大統領閣下（ムーン・ザ・ナイフ）**

今となっては　昔の話

三国いやいやの　仲良し素振り

奴らを信じ込ませ　裏で俺は頭を使い

貰えるものだけ　タダで掠めた

自慢のこのスゴ腕。

信じたやつが　ドジなので

ダマした俺は　悪かねぇー

忘れてはならない　ニコニコの　二個の顔

反日と　これさえあれば　免・罪・符。

我こそは　李王朝から

文王朝への　王朝回帰を目指す

教祖文様の　お成りぃー。

隣国日本　奴らは　あいも変わらずの

「ここはお花畑」の平和主義

「平和」「平和」の　寝ても覚めても

連呼狂徒の浮かれ衆

彼ら皆々　身並み衆　総身に知恵がまわりかね

今こそ　待ちに待った　時は熟せり　韓音教。

今は昔の友邦　米国も

時の流れか　浮かれ大統領の

トランプ・ザ・ルーピーの　お出ましで

今や　「白亜館の怪人」の一人舞台

これも　総身に知恵がまわりかねの　超一級品。

だけど　油断はならねえ　トランプわざ

怖いのは　文様同様に

後先を　金輪際　考えない実行力

ここは　目は鋭く　頬だけ作り笑いで

奴を丸め込み　文様得意の手法　ミスガイド。

目指すは半島一の　北の金　をもしのぐ独裁者

でもそれほどの　器量はなし

恰好つけるのは　もうやめた

いや　やめない　目指すは

半島南半の　漢城に居する韓の始皇帝。

先ず取り巻きで　回りを固め

固めついでに　バッタバッタの試し切り

切れ味抜群　「強行任命」

ストレス・フリーは　文様次第

言行不一致など　気にしない

結果が悪なら　他人のせい

気にするのは　器が小さい証拠の　我楽多ども。

たかが　法相任命ぐらいで騒ぐな

どうせ　こ奴も　中味は張り子の小間使い

俺が怖いのは　中・露・北の三国干渉

奴らは　俺よりはずーっと　歴史希有の世古たけ者

俺の脅かしなど　屁の河童。

**第二文：害務大臣閣下（ポリー・ギョンファ）**

ムン・ザ・ナイフの挺身大臣

欺瞞国会での　相次ぐ答弁に

痴愚刃具とは　敵対する野党の評価

終には　国会の人事聴聞会

野党は「外相として不適格」との　決めつけも

頼りどころは　「反日」だけの大判受け。

海外渡世のあちこちで　ウソ八百の拡大術

これぞ外交・外攻の　韓本ワザ

外交音痴で　国会質問は空回り。

得意技　ジジイへの接近術はお任せを

金大中や藩基文を　感涙させての　くノ一で

その仕上がりの殺しワザ

ムーン・ザ・ナイフさえも感涙させ

任せた人を　決して裏切らぬ

隠れもしない　ポリー様ぁー。

**第三文：法無大臣閣下（ジェー・ジィ・ピーチャム）**

顔色変えず　政経と整形の極みの　容と貌

妖容怪塊の鉄面皮

氷は溶けるが　文　溶けない。

名は　虎舞乱雲（タイガー・ブラウン）で

法相兼務の警視総監　二重の名刺の利かせわざ。

これから腕の　見せどころ

今に見ていろ　歯向かう者ども

牙抜き　ついでに　唇削ぎ取る

我が古法の　刑執行のもくろみを

知ってか知らぬか　国内の愚民ども

決起を押さえるのは

簡単・韓単・缶単・巻単・奸単で　文至極

タイガー・ブラウン様の　腕の見せどころ。

人がすれば不倫　我すればロマンス

人がすれば悪　我すれば善と愛。

パクリ（朴・李）三文教

いや　ドイツ哲学の初歩の初歩で

ここから　パクリの

「善と愛の中には　常に幾分かの　狂気がある」

逆も真なり

「常に幾分かの　狂気があれば　善と愛が成立する」

わが三文教で統一教の　尊い布教の第一歩

さて　反日で騒いで　疲労困憊し

ここでも　総身に知恵がまわりかねの

迷える愚民どもを　狂導開始！

虚偽だ疑惑だと　言われても

重ねた悪事は　身の丈　以上

いちいち憶えているわけは　ねぇー

ここらで　三文オペラの幕引きを！

でも　日本への「あおり運転」だけは

絶対やめない　諦めない

馬鹿面で　される奴等が　悪いのだ！

日本を虐待　これぞ　俺の生きがいだ！

なすすべ知らぬ　奴らが負けだ！

こちらが臨戦態勢なのに　まだ気付かぬ

ファイティングの　ポーズさえ取ろうとしない

奴等の信条　平和への　お祈りぃー。

第一幕第一場　幕

**オペラ座座主：後口上**

狭い地球　そのまた　極東

着々進む　韓・北鮮・中・露と米の　協調密約

韓は竹島と対馬　北は大和堆と佐渡

露は北方諸島と北海道

中は尖閣と沖縄諸島　ついでに九州を吸収

米は慌てて　本州と四国を確保

油断はならない　密約同志。

これで　日本分割　めでたく完了で

1951年　サンフランシスコで調印

Treaty Peace with Japan（対日平和条約）が

一時休戦だったこと　この歴史的現実を

日本　初めて知る！

正式条約名は　密約同志では

Tricky Peace with Japan（日本との狡猾平和）

さて　第二次大戦が　ここに　終結と完了

**親愛なる　日本の皆様へ：**

**国際協調外交とは**

**賢者どもが　力を合わせて**

**愚者を　何処へ出しても　見劣りしない**

**一流の愚者に　年月掛けて　育てること**

**です。**

**注記：韓国は　当時の米国が　国として承認しておらず**

**従って　承認する国は存在せず。**

**サンフランシスコ条約からも　参加を希望したが**

**除外されている。**

**従って　戦勝国ではない。**

**さらに問題は、大韓民国と称するが、**

**英文表記は、Republic of Koreaを採用。**

 **つまり　「韓国共和国」または「韓共和国」**

**歴史的語源的には　「高麗共和国」である。**